



SUZUKI・Y 250 改・Yajima special

遥かなる青空の彼方に

日本一周 Vol.07

1978年8月11日～1982年8月17日

遥かなる青空の彼方に 其の漆

<http://p.booklog.jp/book/35552>

著者 : lauriercb4004in1

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/lauriercb4004in1/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/35552>

ブックログのpapier本棚へ入れる

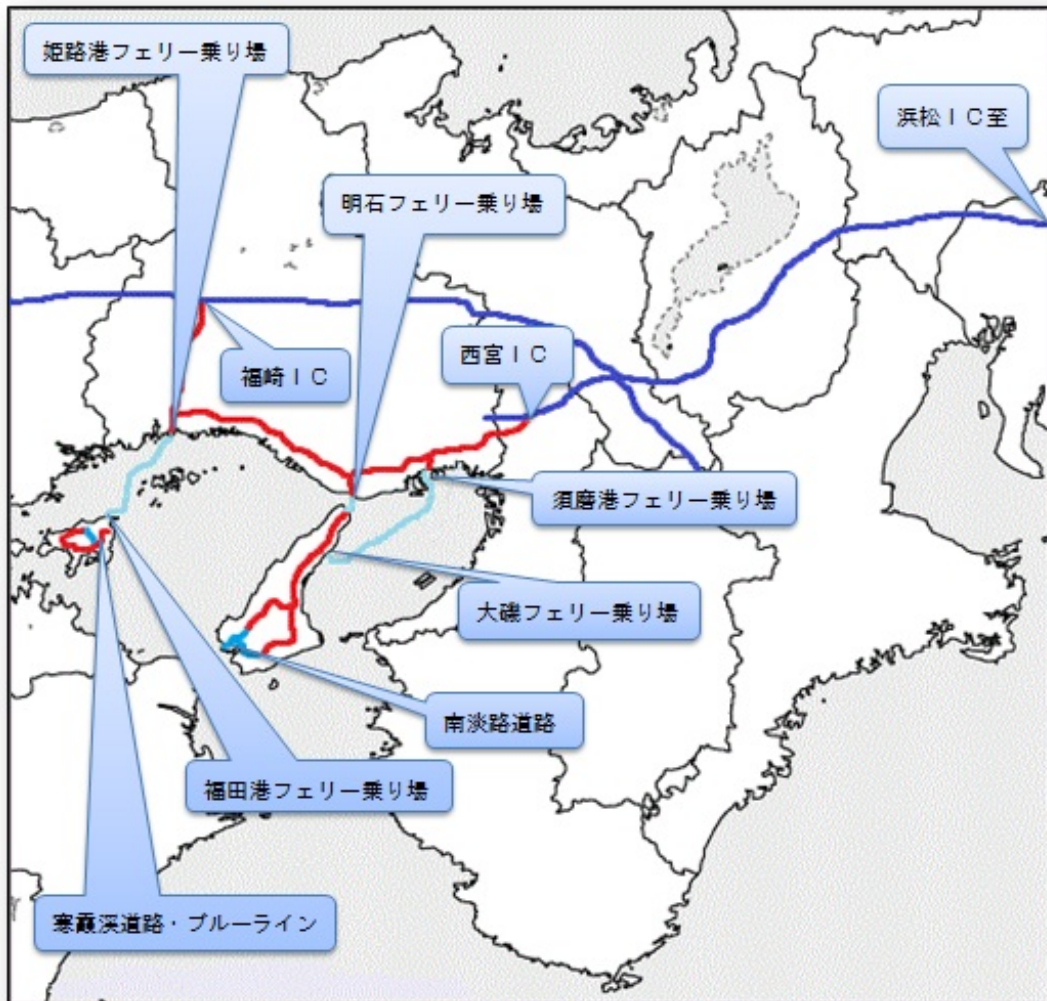
<http://booklog.jp/puboo/book/35552>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.

小豆島・淡路島 編 (1980年 10月9日～11日)

全走行経路



全走行距離 1,111km・燃費 不明

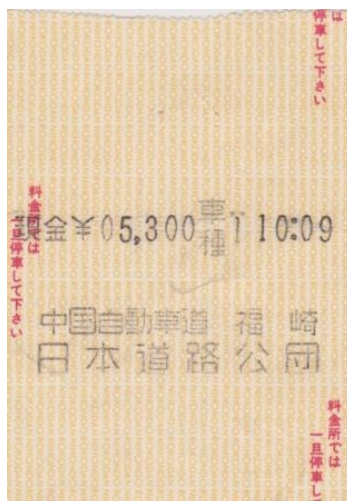
小豆島・淡路島 編（1980年10月9日）

1980年 10月9日（木） 晴れ

AM5:45、出発

2泊3日の予定で、小豆島・淡路島を周る予定で家を出る。

浜松 I・Cから東名高速道路を走り、名神高速道路を経由して中国自動車道（全走行距離、約400km）を一気に走り福崎 I・Cで高速を降りる。



（高速道路の領収書）

福崎 I・Cを出る手前で、ネズミ捕りをやっていたが高速道路を降りるのでスピードを落としていたので助かった。

福崎 I・Cから姫路市までバイパス（¥200）を走り国宝姫路城に向かう。



（有料道路の領収書）

国宝の姫路城（別名・白鳥城）天守閣や城壁の白壁・堀・石垣どれをとっても美しい城。（堀に沿って走り、時々停まって城を見る）

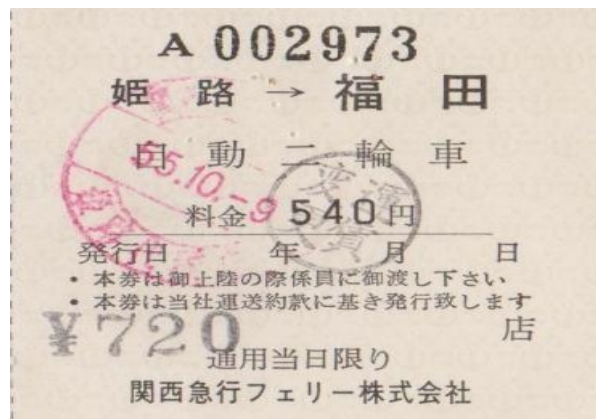


(姫路城)

姫路城をあとにして、関西急行フェリー・ターミナルに向かう。

ターミナルに着いたが小豆島行のフェリー（¥720）の出港まだ1時間30分もある

。



(フェリーの領収書)

ターミナルの中で椅子に座って港を眺め1時間ボ～ットとしていた。



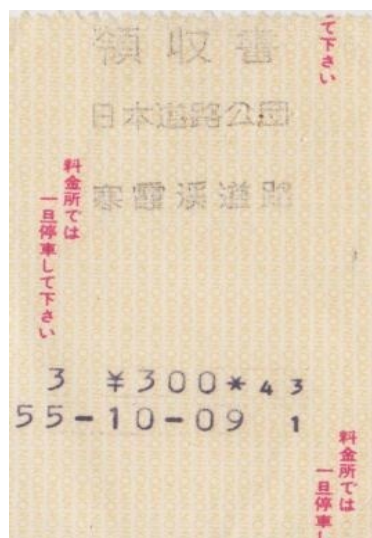
(小豆島に向かう船上)

小豆島に着いたのは、PM 3 : 20 太陽が沈むまで時間が余り無いので今夜の宿のオーブ・ユース・ホテルにオートバイを走らせる。



(小豆島のパンフレット)

小豆島で唯一の有料道路・寒霞溪道路・ブルーライン (¥ 300) を通りユース・ホテルに向かう。



(有料道路の領収書)

寒霞渓道路(かんかけいどうろ)・ブルーラインの頂上で、見た瀬戸内海に沈む夕日は綺麗・・・。

ユース・ホテルは海岸のすぐそばにあって、景色のいい場所にあるユース・ホテルだ。



(寒霞渓道路・ブルーライン)



(寒霞渓の頂上から見た夕日)

ガソリンが残り少ないので寄り道は、なるべくしない様にしないと！
明日は、AM10:15発のフェリーに乗る事にした。
CB400・FOURの走行距離は、30,000kmを超えていた。

全走行距離 478.8km・燃費 20km/l

10月10日(金) 晴れ

AM6:50、起床

出発前に、海岸を散歩しに行く。(潮の香りと波の音だけが聞こえる、何となく心が落ち着く)

明日から台風19号の影響で、天気が崩れるようだ。(島のガソリン・スタンドは定休日・・・)

AM8:00、出発

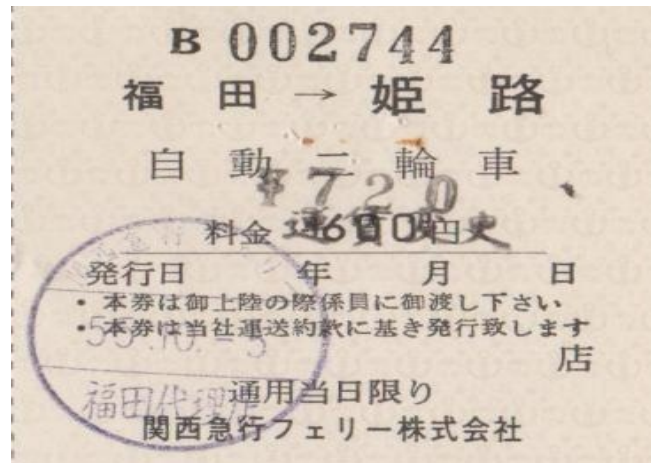
二十四の瞳の銅像を見に行くつもりで走っていたが、いくら走っても着かない!(ユース・ホテルからそんなに距離は無いはずなのに?)

土地の人に聞けば、まったく逆方向にあると言う・・・。

また、いつもの方向音痴が・・・。(地図を確認して走っているのに何で、逆方向に行くのか自分でも解らない)

ガソリンが少ないので、二十四の瞳の銅像を見に行くのを辞めてフェリー乗り場に向かう。

AM10:15発、姫路行のフェリーに乗るつもりだったが早く着いてしまったので、AM9:20発のフェリー(¥720)に乗る事が出来るので、この便にする。



(フェリーの領収書)

出港まで10分しか無かったから、お土産を買う暇が無かった。

姫路港に着いて、国道2に出て直ぐにガソリンを給油をする。

昨日から気になっていたが、クラッチの切れが悪く成ってきている。(どうも、おかしい・・・)

PM12:20、明石港のフェリー・ターミナルに到着。

昼飯を食べ、地図を見ていると地元の人が話し掛けて来て『何処から来た？淡路島に行く？今まで何処に行った事がある？』とか色々聞いて来るので、フェリー（¥700）が出港するまでの時間、話をして時間をつぶす事が出来た。



(フェリーの領収書)

PM1:28発で淡路島に渡る。(ほんの20分で着いてしまった)
国道28は、ネズミ捕りが多いと地元の人が話してくれたが一度も見なかった。
走っていると潮の香りがして来るし気持ちのいい風が吹いてくる。



(淡路島の何処だが覚えていない)

国道28からうずしお・ライン（¥200）を走り、鳴門岬まで行く。



(有料道路の領収書)



(うずしおライン)

うずしお・ラインは期待したほどの道では無かった。



(建設中の神戸・淡路鳴門自動車道)



(鳴門岬)

鳴門岬まで行き建設中の神戸・淡路鳴門自動車道を見学、鳴門岬で渦潮が見られると思っていたが見られなかった・・・。

淡路島と四国を結ぶ橋の工事が進んでいる淡路と四国の間に橋を掛けてしまうのだから、凄い！完成まで、あと10数年は掛かるみたいだ。

今夜の宿は、淡路ユース・ホテルに泊まる事にした、ここに泊まっているのは俺をいれて5人だけ・・・。



(淡路ユース・ホテルに行く前)

全走行距離 161.1 km・燃費 不明

10月11日(土) 晴れのち曇りのち雨

AM8:00、出発

昨日、時間が無くて見に行く事 ができなかった五色浜と慶野松原を見に行くが何もない……。 (砂浜と松林だけで写真を撮ったが、後から写真を見れば何の写真か分からないだろうなあ～)



(五色浜)

砂浜と松林をあとにして、大磯港に急ぐ。

フェリー乗り場には、修学旅行の女子高校生の団体がフェリーを待っていた。

AM9:05発、[須磨港行のフェリー \(¥1,060\)](#) に乗船。



(フェリーの領収書)

女子高校生達は、フェリーの中で大騒ぎ！先生に『他の人に迷惑が掛かるから静かに！』と注意されてる。

AM10:55、須磨港に到着。

国道171を走っている時、信号待ちでエンジンが止まってしまった。（オーバーヒート??）

今回のツーリングに出てから、100km位走るとエンジンが止まってしまう。（家に帰ったら整備をしないと・・・）

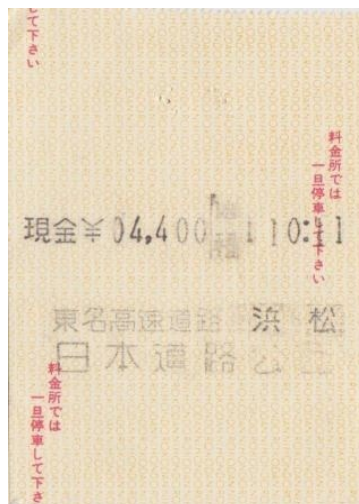
国道171を走り、西宮I・Cから名神高速道路に乗り浜松に向かってオートバイを走らせる。

少し遅めの昼食を取る為に桜井P・Aに入り、昼食を食べていると小雨が降って来た。この位の小雨なら、カッパを着なくても大丈夫だと思い走り出す。

岐阜県に入って、しばらく走っていると行き成りの土砂降りで、スズ濡れになる・・・。（そのまま走っていると、雨が上がり晴れ間が出てきた）

名古屋I・Cを過ぎた頃、洋服が乾いたと思ったら、また雨が降って来たので、カッパを着るがすぐに雨が上がる・・・。

PM5:10、[浜松I・C](#)に到着。



(高速道路の領収書)

家に着く頃には、雨で濡れた革ジャンやジーパンは乾いていた、パンツがまだ少し湿っている・・・。

CB400・FOURの走行距離は、30,500kmを超えていた。

俺は、いったい何を求めて旅をしているのか？未だに解らない。

確かに人との触れ合いはあるが、それが俺の人生にどのような影響を与えるのかは時が経たないと解らない。

全走行距離 4 7 1 . 1 k m · 燃費 不明